

1 背景と概要

○ 背景

- ・高齢化によりがん患者数が今後も増加する見込みである中、緩和ケアの専門的な知識を有する人材の需要がこれまで以上に増大
- ・特に看護師は患者や家族と過ごす時間が長く、ケアの実践者として患者情報等を他の職種にフィードバックする中心的役割を担う
- ・緩和ケア関連の認定看護師・専門看護師の認定者総数について、近年増加幅は減少傾向

○ 概要

地域の病院における緩和ケア提供体制の強化に向け、緩和ケア関連の専門看護師等の専門資格を有する人材育成に係る費用の補助を行う

2 補助内容

○ 目的

病院が実施する、看護師のがん緩和ケア関連の資格取得を支援する取組に対し、東京都が必要な経費を補助することで、都内におけるがん緩和ケア関連の専門資格を有する医療人材の育成を促し確保を図るとともに、病院におけるがん緩和ケアの質の向上及び地域移行を担う病院の受け皿の拡大を図ること

○ 対象資格

がん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師

○ 対象経費

入学金、授業料、人件費、認定審査料・認定登録料

○ 補助対象

緩和ケア関連の専門資格を有する看護師が未配置で、地域包括ケア病棟入院料及びがん性疼痛緩和指導管理料を届け出ている都内の病院（約53病院）

※以下のいずれかに該当する病院を除く

- ・緩和ケア病棟入院料又は緩和ケア診療加算を届け出ている
- ・拠点病院等
- ・国又は独立行政法人が設置する病院

○ 基準額 一人あたり総額12,300千円（2年通学の場合）

- ・入学金 200千円（1年目）
- ・授業料 1,100千円×2（2～3年目）
- ・代替人件費 4,900千円×2（2～3年目）
- ・認定審査料 50千円（4年目）
- ・認定登録料 50千円（4年目）

○ 補助率 2分の1 ○ 初年度予算（案）11,700千円（18病院）